

第20回宇宙開発委員会(定例会議)

議事次第

1. 日時 平成元年10月11日(水)  
午後2時～3時
2. 場所 宇宙開発委員会会議室
3. 議題 静止気象衛星4号(GMS-4)の打上げ結果の評価  
及び放送衛星2号-b(BS-2b)のテレメトリ・  
エンコーダの作動状況の評価に関する審議について
4. 資料 委20-1 第19回宇宙開発委員会(定例会議)  
議事要旨(案)  
  
委20-2 静止気象衛星4号(GMS-4)の打上げ  
結果の評価及び放送衛星2号-b(BS-  
2b)のテレメトリ・エンコーダの作動状況  
の評価に関する審議について(案)

## 第19回宇宙開発委員会(定例会議)

### 議事要旨(案)

1. 日時 平成元年10月4日(水)  
午後2時～3時
2. 場所 宇宙開発委員会会議室
3. 議題 海洋観測衛星1号-b(MOS-1b)等を搭載したH-Iロケット(2段式)の打上げに係る安全の確保に関する審議について
4. 資料  
委19-1 第18回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)  
委19-2 海洋観測衛星1号-b(MOS-1b)等を搭載したH-Iロケット(2段式)の打上げに係る安全の確保に関する審議について(案)

### 5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理	齋藤 成文
“ 委員	久良知 章悟
“ “	曾山 克巳
“ “	田島 敏弘

### 関係省庁職員等

運輸省海上保安庁総務部長  
郵政省大臣官房審議官

榎本 則夫(代理)  
穴戸 成夫(“)

### 事務局

科学技術庁長官官房審議官  
“ 研究開発局宇宙企画課長

石井 敏弘  
中村 方士  
他

### 6. 議事

#### (1) 前回議事要旨の確認について

第18回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(資料委19-1)が確認された。

#### (2) 海洋観測衛星1号-b(MOS-1b)等を搭載したH-Iロケット(2段式)の打上げに係る安全の確保に関する審議について

事務局から、資料委19-2に基づき説明が行われ、第三部会への審議付託が原案どおり決定された。

静止気象衛星4号(GMS-4)の打上げ結果の評価  
及び放送衛星2号-b(BS-2b)のテレメトリ・  
エンコーダの作動状況の評価に関する審議について  
(案)

平成元年10月11日  
宇宙開発委員会決定

1. 平成元年9月6日に宇宙開発事業団が行ったH-Iロケット(3段式)4号機による静止気象衛星4号(GMS-4)の打上げ結果を評価するとともに、昭和61年2月に打ち上げた放送衛星2号-b(BS-2b)のテレメトリ・エンコーダの作動状況の評価するために調査審議を行うものとする。
2. このため、評価に必要な技術的事項について、第四部会において調査審議を行うものとする。この調査審議は、平成2年1月末までに終えることを目途とする。

## 参 考

## 宇宙開発委員会第四部会構成員

(五十音順)

部会長	佐貫 亦男	前日本大学理工学研究所顧問
部会長代理	内田 茂男	名城大学理工学部教授
専門委員	秋葉鏖二郎	文部省宇宙科学研究所教授
	*秋山 勉	運輸省気象庁気象衛星センター所長
	遠藤 浩	科学技術庁航空宇宙技術研究所科学研究官
	大島 耕一	文部省宇宙科学研究所教授
	*五代 富文	宇宙開発事業団理事
	小林 繁夫	東京都立科学技術大学 航空宇宙システム工学科教授
	小林 康德	筑波大学構造工学系教授
	小室 圭五	国際電信電話株式会社目黒研究所長
	垂井 康夫	東京農工大学工学部教授
	原島 文雄	東京大学生産技術研究所教授
	廣澤 春任	文部省宇宙科学研究所教授
	畚野 信義	郵政省通信総合研究所長
	*船川 謙司	宇宙開発事業団理事
	前田 弘	関西大学工学部教授
	虫明 康人	前東北工業大学長

注) \*印の専門委員は、説明者として参加する。

\*印の専門委員は、静止気象衛星4号(GMS-4)に関する審議に説明者として参加する。